

【医学領域】

論文博士学位授与申請における外国語試験について

論文博士学位授与申請者（本学府医学領域の4年博士課程の単位取得退学者であって、退学後5年以内に申請する場合を除く）は、本学府で実施する外国語試験に合格する必要があります。現在、年1回の外国語試験の筆答諮問を実施していますが、下記のとおり筆答諮問を廃止し、外部英語検定試験のスコアを利用することとします。

記

外国語試験の廃止時期

令和9年8月より

現行の外国語試験について

- ・令和8年8月は、現行の外国語試験を実施します。
- ・令和8年8月までに外国語試験を受験して合格した者については、合格通知書の有効期限までは外国語試験合格通知にて学位申請が可能です。

外部英語検定試験について

- ・利用する外部英語検定試験は、TOEIC L&R、TOEFL ITP 及び TOEFL iBT とします。
- ・下記のスコアを外国語試験の合格とみなします。

試験名称	基準点
TOEIC L&R	730 点以上
TOEFL ITP	550 点以上
TOEFL iBT	79 点以上

- ・上記の基準を満たす外部英語検定試験のスコアを学位申請時に提出するものとします。
- ・スコアは、申請締め切りの2年前の日が属する年度の4月1日以降に受験したものに限り有効とします。（例：令和10年5月申請の場合、令和8年4月1日以降）

令和8年4月

【薬学領域】

論文博士学位授与申請における外国語試験について

論文博士学位授与申請者（本学府薬学領域の4年博士課程及び後期3年博士課程の単位取得退学者であって、退学後3年以内に申請する場合を除く）は、本学府で実施する外国語試験に合格またはそれと同等以上の学力を有する必要があります。

現在、年2回の外国語試験の筆答試問を実施していますが、以下のとおり筆答試問を廃止し、外部英語検定試験のスコアを利用することとします。

記

外国語試験の廃止時期

令和9年8月より

現行の外国語試験について

- ・令和8年8月、令和9年1月は、現行の外国語試験を実施します。
- ・令和9年1月までに外国語試験を受験して合格した者については、合格通知書の有効期限までは外国語試験合格通知にて学位申請が可能です。

外部英語検定試験について

- ・利用する外部英語検定試験は、TOEIC L&R、TOEFL ITP 及び TOEFL iBT とします。
- ・下記のスコアを外国語試験の合格とみなします。

試験名称	基準点
TOEIC L&R	730 点以上
TOEFL ITP	550 点以上
TOEFL iBT	79 点以上

- ・上記の基準を満たす外部英語検定試験のスコアを学位申請時に提出するものとします。
- ・スコアは、申請締め切りの2年前の日が属する年度の4月1日以降に受験したものに限り有効とします。（例：令和10年5月申請の場合、令和8年4月1日以降）